



# 「笑顔いっぱい！フレンドリーオフィス」認定事業所の 障害者雇用にかかる取組事例



事業所名：株式会社ニチレイアウラ

## 1. 障害者雇用までの経緯・きっかけ

グループ会社における障害者雇用率が法定雇用率を下回り、今後も悪化が想定されたため、即効性の高い障害者雇用改善と企業理念の浸透及び障害のある人が能力を発揮して働ける環境を作り、協働していくことを目的として、特例子会社を設立するに至った。

## 2. 障害のある人が従事している主な業務

清掃、緑地管理、郵便物処理、クリーニング、リサイクル（シュレッダー、フィルム圧縮）等

## 3. 障害のある人を受け入れる体制を整えるために行った取組や、周りの従業員への理解促進のために行っている取組

- ・ 管理者、現場指導員が障害者職業生活相談員の資格を取得し、知識を深めフォローを行う。
- ・ 障害のある社員の特性や配慮点等の共有
- ・ 工場内に会社紹介を掲示し、仕事内容や社員の顔を知ってもらう。

## 4. 障害のある人の雇用継続のために行っている取組や、障害のある人の働く意欲を維持するために行っている取組

- ・ 身体に障害のある社員に対し、出退勤時間をピークからずらし、安心して出社できるようにする。
- ・ マニュアルの作成、本人に合う補助具の利用。（カード型作業手順書、カラー別の清掃道具等）
- ・ モチベーションアップのための改善提案報奨制度や新規業務への参加。
- ・ 定期面談の実施。（本人にヒアリングを行い、仕事面や体調面等の確認）

## 5. 障害のある人を雇用する上で連携した支援機関と、支援機関を活用して良かった点

連携した支援機関（ 障害者就業・生活支援センター、特別支援学校 ）

活用して良かった点

生活面でバランスを崩し仕事に影響が出た際、家庭との調整やフォロー等、連携した対応ができた。